

プラウドの長期保証付き大規模修繕工事

re:Premium

リ・プレミアム

re:Premiumが目指すもの

住まいに対する

『安心』を提供すること

そして

『住まう楽しみ』をもう一度、

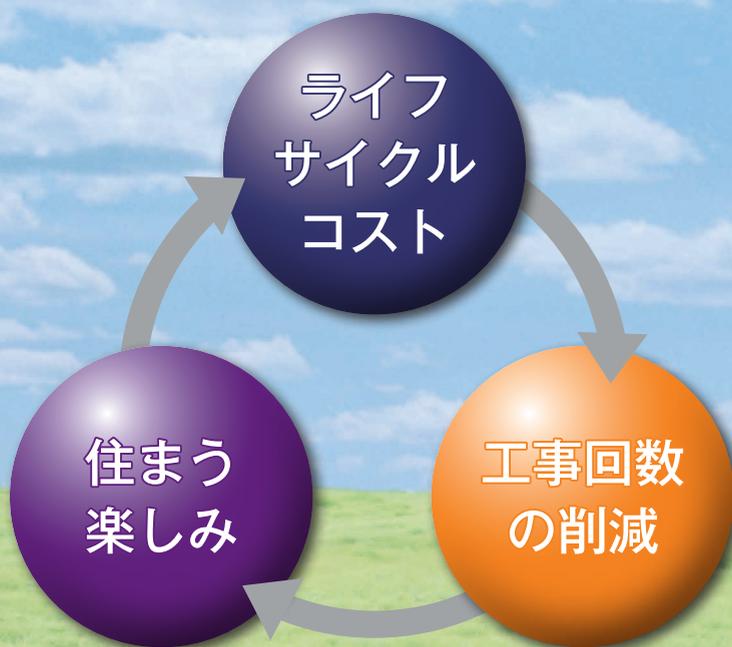
取り戻すこと



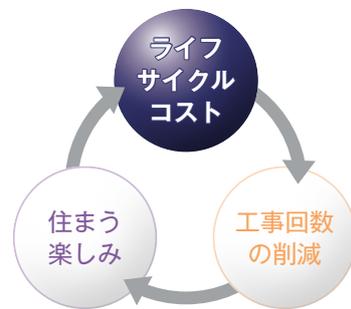
re ライフサイクルコストの低減
duce the life cycle cost

re 工事回数の削減
duce the frequency of repair projects

re 「住まう楽しみ」を取り戻す
store the pleasure to live



re ライフサイクルコストの低減 duce the life cycle cost



修繕工事総額を低減

マンションのライフサイクルコストは大規模修繕工事費用だけでなく、給排水設備や電気設備の改修など多岐多額にわたります。

リ・プレミアムでは大規模修繕工事を通じてライフサイクルコストの低減を図ります。

一時金の支払いがなくなり、負担が軽くなりました。また、60年先までの修繕積立金の支払いが分かり、今後の見通しが立てやすくなりました。

住民の声

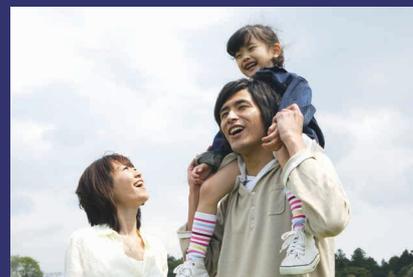
神奈川県横浜市
理事長



一時金の回数・金額を低減

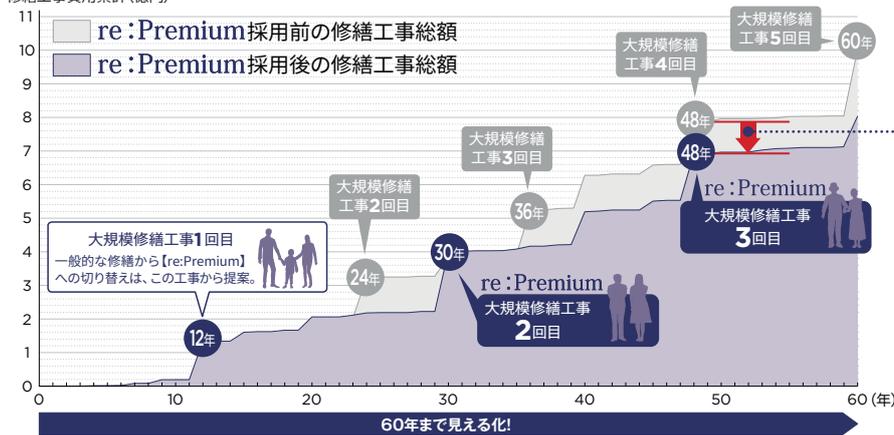
将来的に毎月の修繕積立金だけでは不足する場合、一時金の徴収や借入をしなければなりません。

リ・プレミアムでは一時金の回数・金額を低減することにより、経済的負担が軽減されます。



●31年目以降に発生する工事も盛り込み、「60年目まで見える化した」“超”長期修繕計画

修繕工事費用累計 (億円)



ライフサイクルコストの低減

※48年目の比較

▶re:Premium採用前
7億8,257万円

▶re:Premium採用後
6億9,015万円

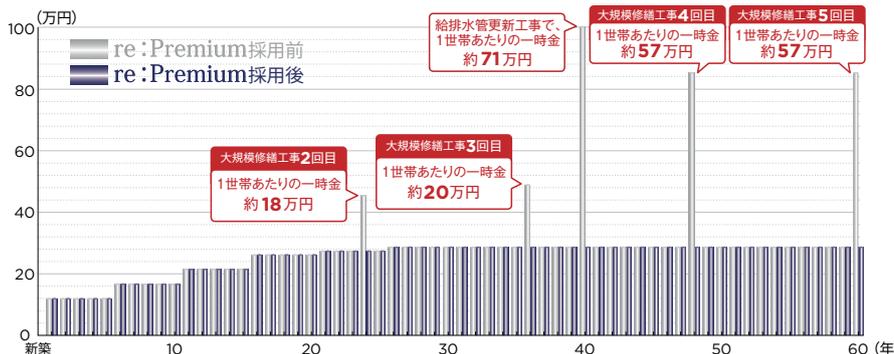
差額=9,242万円

11.8%ダウン

この事例では

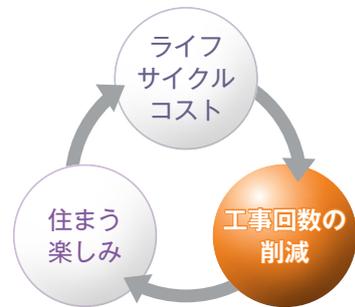
毎月の修繕積立金内で
必要な工事費は収まるため、
**一時金の追加徴収が
なくなりました。**

●1世帯あたりの修繕積立金推移(年額)の事例



※神奈川県相模原市のマンション築5年、総戸数54戸の事例。
※低減率および一時金については物件ごとに異なります。
※ライフサイクルコスト：建物の修繕、耐用年数の経過により、その全期間に要する費用

re 工事回数の削減 reduce the frequency of repair projects



高品質な施工と材料による保証の長期化

当社・材料メーカー・協力会社の協働と当社責任施工により業界標準を超える長期保証を実現。

- 大規模修繕サイクル「12年に1度」から「16～18年に1度」へ延長できます。
- マンションの特徴に合わせた長期保証工事をご提案します。

※大規模修繕工事後10年目には、法令に定める特定建築物定期調査の外壁タイル打診点検が必要な場合があります。点検結果によっては、施工時期が早まる場合があります。

※大規模修繕サイクル16～18年の周期は目安です。(修繕工事内容により異なります)

修繕委員は皆やりたがらず、委員会のための時間の確保も大変なので、総工事回数が減るのは大きなメリットです。

住民の声

神奈川県横浜市
修繕委員長

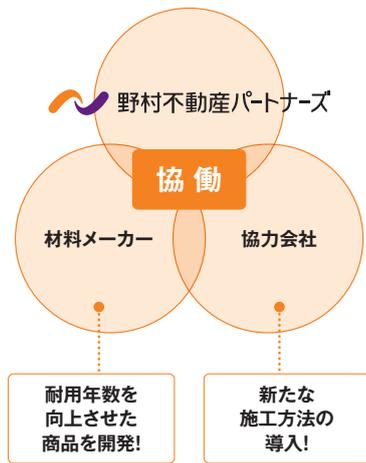


工事回数の削減で管理組合の負担も軽減

- 管理組合・修繕委員会による時間的拘束や心理的負担が軽減されます。
- 工事期間中の様々な制約による居住者への負担が軽減されます。
 - ▶ バルコニーの片付け ▶ 洗濯物干しや通行止めなどの制約



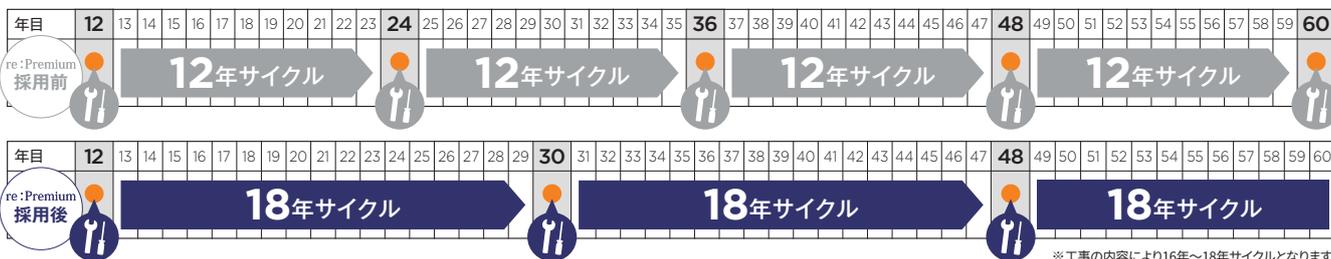
●高品質材料による長期保証



●保証期間の比較

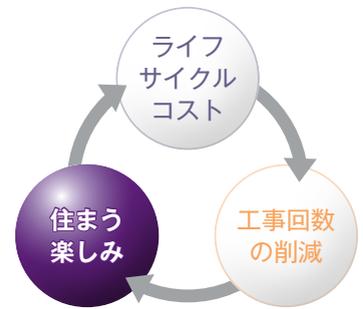
	標準仕様	re:Premium仕様 (長期保証)
屋上防水工事	10年保証	15年保証
外壁シーリング工事	5年保証	10・15年保証
外壁塗装工事	5年保証	10年保証
鉄部塗装工事	2年保証	3・5年保証
バルコニー・廊下防水工事	5年保証	10年保証

●大規模修繕サイクルの比較



※工事の内容により16年～18年サイクルとなります。

re 「住もう楽しみ」を取り戻す store the pleasure to live



竣工後60年までの工事計画と費用を見える化した超長期修繕計画により、修繕積立金に余裕が生まれ、新たな選択肢が見えてきます。

余剰金が生まれたことで、マンションの利便性や付加価値の向上へ向けて、全ては無理でも段階的に実現できればと議論が前向きになりました。

資産価値の向上

快適な住まいと生活スタイルの変化に合わせた共用スペースのリニューアルは、マンションの将来へ向けての資産価値向上となります。

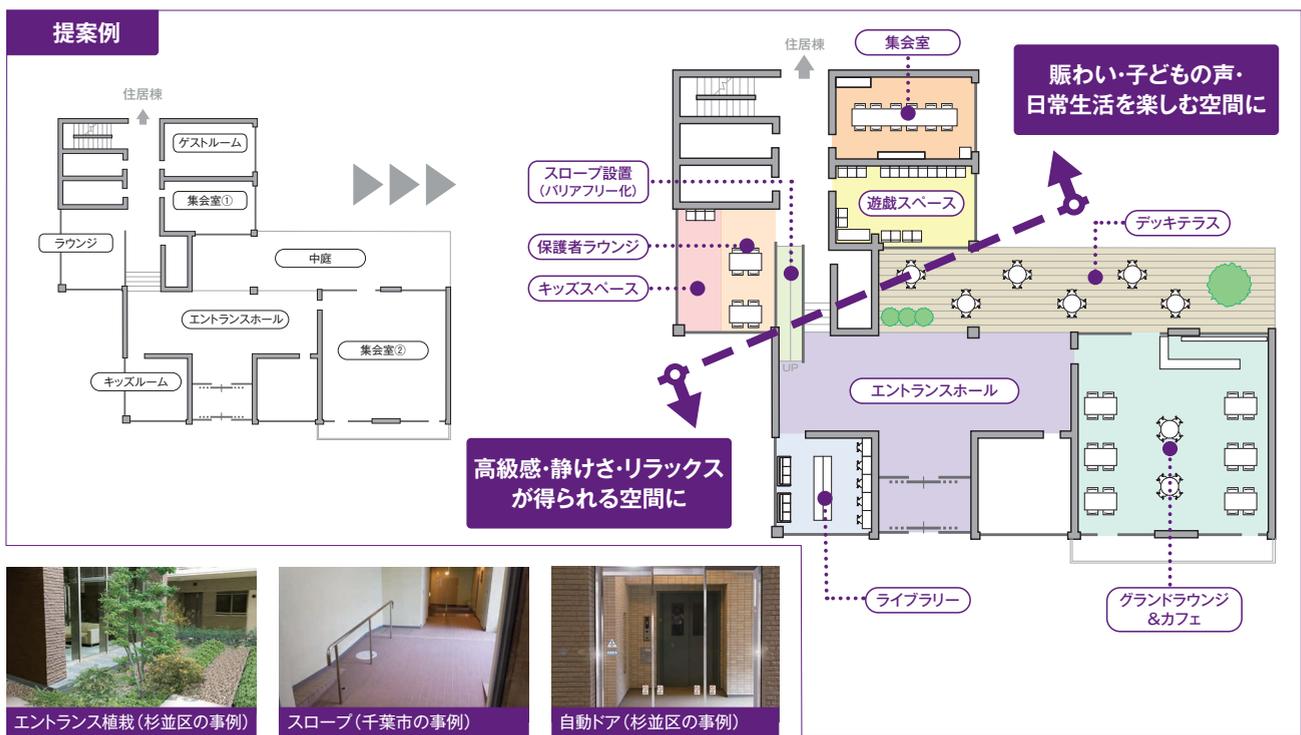
住民の声

東京都豊島区
修繕委員



共用スペースのリニューアル提案

提案例



修繕積立金の低減

大規模修繕サイクルを延長し、修繕工事総額を低減したことにより、毎月の修繕積立金の抑制を図ることができます。

●工事回数と修繕積立金の比較



